# みなみ

南小の校訓：ほんきに　なかよく　がんばる

石岡市立南小学校
学校だより　No.18
発行日　2023.12.22
文責　校長（山口）

# 年が変わる節目にあわせて

本日、冬休み前集会を実施しましたが。２学期制のため、本日も午後まで普通日課での生活でしたが、各教室では、冬休みを前にした児童のうれしさやわくわく感がありました。

本日ならびに月初めの７日にも、グランドで表彰集会を行いました。児童一人一人に表彰状を手渡しました。県芸術祭等の書写・絵画作品、みんなにすすめたい一冊の本推進事業、読書感想文等様々な活躍が見られました。表彰数が多すぎて、賞状の本文を読み上げられなかったことが残念ですが、児童が得意分野を生かしたり、毎日コツコツ積み上げてきたりした成果に、おめでとうの言葉を贈りました。

明日から冬休みです。子供たち一人一人、保護者のみなさまも含めて、南小学校に関わるすべての皆様にとって、来たる令和６年(2024 年)が、素晴らしい一年となることを祈念しております。良い年をお迎えください。

冬休み前集会で、児童に話した内容を掲載いたします。

もうすぐ、２０２３年が終わろうとしています。街にはイルミネーションがキラキラ光り、まさに年の瀬といった雰囲気です。

夏休み明けから４ヶ月間、皆さんは毎日の学習と様々な行事とを重ねてきました。毎日の学習での積み重ねは、皆さんの将来を切り拓く力に変わっていくことでしょう。行事では運動公園での運動会、動画公開によるひまわり祭、統合４校との交流会など、いつもと違う条件や特別な内容の経験をしました。その過程で、一人一人の考え方や習慣、思いや願いなどの違いに触れてきました。自分の意見と似ていたり違ったりする人との交流場面で、話合いを深め、思いや願いの理由を尊重し合い、直接触れ合うことを通して、皆さんは日々確実に成長してきました。

冬休み期間中は、家族で楽しい時間を過ごしたり、親戚と会ったりなど、特別な時間を過ごす人もいるでしょう。年末には、大掃除をしたり、様々な飾り付けをしたりして新年を迎える家も多いと思います。お正月におせち料理を食べたり、初詣に行ったりと、様々な風習があります。「お正月におせち料理」といった日本の行事と食文化のつながりは、「和食」としてユネスコ無形文化遺産にもなっています。おせち料理を食べながら、日本の古くからの伝統を考えるのもいいでしょう。また、世界に目を向け、それぞれの地域の文化や宗教に根ざした新年の迎え方を知るのもいいでしょう。今紛争状態にある地域は、どのような新年になるのでしょう？このように、休みの期間だからこそ、視野を広げて考えてみるのも大切です。

年の初めには、新しい年に向けた決意を立てる習わしがあります。今回の冬休みは１７日間と少しだけ長めです。本を読んだりスポーツや外遊びをしたりして、心や身体を鍛えることも大切です。地域の行事があれば、地域の方々と一緒にふれあい、楽しんでほしいと思います。冬休み明けに、皆さんからの楽しい話をたくさん聞かせてください。

最後に、皆さんに絶対守って欲しいことを話します。それは、皆さん一人一人が安全に気をつけて生活することです。一つは交通安全です。年末年始は事故が多い期間の一つですから、交通ルールは守りましょう。特に、自転車での飛び出しは絶対にダメです。被害者にも加害者にもならないように気をつけてください。もう一つは心や体の安全です。年末年始は、いつもとは人の動き方が違います。トラブルに巻き込まれてしまったなど、困ったときには、すぐに身近な大人に相談してください。１月９日に、皆さんの元気な顔を見せてください。

※茨城県から、いじめ・体罰解消サポートセンターの周知依頼がありました。本校 HP に掲載しています。

児童も保護者も相談可能です。いじめや体罰、友達関係の悩み、発達障害等についても相談ができます。

https://www.ishioka-school.ed.jp/page/dir003061.html